

尾張版



秋 佐田 翔子 一編美探会

ニュース、情報など下記へ 社会部 052-231-1650-5919 Eメール shakai@chunichi.co.jp

なぎなた世界王者 弥富っ子導く

三浦さん 技磨き地元で指導も

米国で7月にあったなぎなたの世界大会で、素早い動きと正確な手さばきで頂点に立った弥富市の三浦里帆さん(27)は、競技を続けながら地元の子もたちの指導に励んでいる。「自分たちで考える姿勢を身に付けてもらいたいながら、なぎなたも上達してもらえたら」と願う。



なぎなたの指導をする三浦さん(左)。練習に励む弥富市なぎなた連盟の子もたち(右)。いすれも弥富市神宮のTKEスポーツセンターで



10月中旬の弥富市神戸の「ついでこ」で、子どもたちTKEスポーツセンターでの練習を見て回る三浦さんは、なぎなたを持った子どもたちが、足を踏み出した瞬間、熱気がこもった。三浦さんは弥富市白鳥小1年生のころ、兄がやってきた剣道を始めた。構えなどを教えてもらって、2年生の頃には市民大会で賞をもらった。相手の剣先の傾きを見るや小手を攻撃する技も身に付け、4年生になると6年生の男子にも勝てるほどに成長した。

「自分たちで考える姿勢」大切に

弥富ではわかしやち団体(1994年)のなぎなた。弥富ではわかしやち団体の(1994年)のなぎなた。今年7月に米国であった世界大会の女子の部門では優勝を果たし、「びっくりするくらいうれしかった」と明かす三浦さん。現在は自分の技術を磨きながら、後輩たちの指導も担う。大学時代と同じように、子どもたち同士で練習の振り返りをしながら、考える姿勢を身に付けてもらえるよう工夫を重ねる。「子どもたちが成長する姿を見られるのがやりがい」と笑顔を見せる。

が開催されたことをきっかけになぎなたの活動が盛んだ。三浦さんも4年生のころから地元クラブ「弥富市なぎなた連盟」に所属し、技を磨いた。「剣道の竹刀より長くて、攻撃パターンも増えて面白くなった」。競技人口も少なく、県大会や全国大会に出やすいことも助みになった。練習をすすめてけがをすることもあったが、剣道で培ったスピードを生かし、東海学園高(名古屋市中)時代はインターハイを制覇。大学は強豪の麗星体育大(鹿児島県)に進んだ。

大学時代はスピードや技の練り出し方など、周りのレベルの高さに圧倒されたが、部員同士で良かった点や改善点を徹底的に話し合う習慣もあって、助言を吸収して成長につなげた。今年7月に米国であった世界大会の女子の部門では優勝を果たし、「びっくりするくらいうれしかった」と明かす三浦さん。現在は自分の技術を磨きながら、後輩たちの指導も担う。大学時代と同じように、子どもたち同士で練習の振り返りをしながら、考える姿勢を身に付けてもらえるよう工夫を重ねる。「子どもたちが成長する姿を見られるのがやりがい」と笑顔を見せる。

設置した浸水センサー。清須市上野野で。一宮の集合住宅で水道メーター盗難。立中組写真協会一宮市役所支所10月動物保護課(1)表紙版「盗難」に誘われ「盗難」

センサ―で浸水把握 国土交通省の実証実験に参加。清須市、10カ所設置。大府による浸水被害が全国で頻発していることを受け、清須市は小型で安価なセンサ―を設置し、浸水状況をリアルタイムで把握する国土交通省の実証実験への参加を始めた。

所計11機のセンサ―を設置。これまでは市職員が直接見回りをしていたが、国と情報共有することで、通行規制などの対応を迅速に行えるようになる。市土木課の担当者は「清須市は地形的にも浸水しやすい。徐々にセンサ―の設置場所を増やし、住民への情報発信にも役立てたい」と話した。

一宮市の6日、契約締結で市の業務を停断させたとして、同市萩原町花井方の円建築設計事務所を2カ月間の指名停止処分とした。市契約課などによると、同社は10月1日に市内の小学校の経年による機能の低下を調べる「耐力度測定調査業務」の落札者に決定したが、業務体制が整わないとして、契約締結を申し出ていた。

円建築設計事務所を2カ月間指名停止に。一宮市が処分。一宮市は6日、契約締結で市の業務を停断させたとして、同市萩原町花井方の円建築設計事務所を2カ月間の指名停止処分とした。市契約課などによると、同社は10月1日に市内の小学校の経年による機能の低下を調べる「耐力度測定調査業務」の落札者に決定したが、業務体制が整わないとして、契約締結を申し出ていた。

五輪の記憶 モザイクアートに



オリピック選手らを表現したモザイクアートを作った生徒。愛西市の愛西工科高で。愛西工科高生制作文化祭でお披露目。一人が作った巨大なモザイクアート作品が1、2の同。愛西市の愛西工科高校建築デザイン科の生徒約50人。3年の同祥大さんは「汗を流して作ったが、良いものができた」、3年の浦田陽気さんも「大変だったが、みんながほめてくれたので頑張ってた良かった」と出来栄に満足そうだった。(吉田幸雄)